令和5年2月15日(水)

令和4年度 就職氷河期世代活躍支援都道府県プラットフォームを活用した支援 に係るご報告



本事業は愛知労働局の委託を受けて実施運営しています。

「就職氷河期世代の特性理解と留意点 講座」 就職氷河期世代への支援者 8月26日 支援対象: 採用を検討している事業主



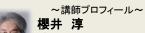
就職氷河期世代の特性を理解し就労に結びつけることを目的に、改めて傾聴 の基本を学び直し、本人の自信や自覚を呼び覚まし、評価を与えることにより 就労・採用可能性を高めます。座学とワークの講座になります。

伝え方

採用現場から学ぶ【活躍事例】

時:8月26日(金)18時30分~20時30分 場: ウインクあいち 9階 906会議室

愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38 定 員:30人(先着受付順)zoom受講可



1級キャリアコンサルティング技能士

企業でのマネジメント経験と行政機関での就労支援を経 て現在フリーのキャリアコンサルタントとして活動。 多様な属性の個の支援と組織の活性化の融合を図るチ: ンジエージェントを目指している。



就職氷河期世代の支援者及び採用を検討している事業主

申し込み・問い合わせは WEB・QR・Email から



※専用ホームページ又はスマホCRコードから入力フォームに使ってお申し込みがさい。遠って事務局と帰籍のメール(又は電話)を返開します。 ※メールの場合、件名:結婚米河開催代謝座(8月28日)、本文には、事業所名・氏名・連続先電話書号を必ず記載してがさい。遠って事務局と別議局のメールを返開します。 ※申し込み時の個人情報は、本事業に必要な範囲に概定して利用することと、目的外の利用は、かしません。

※新型コロナウイルス直接拡大状況等により、やむを得ずセミナーの中止、実施方式の変更等をする場合がございます。あらかじめご了承伏さい。

本事業は愛知労権局から株式会社日本部事協会マネ ジメントセンターが要託を受け実施運営しています。 第 日本能率協会マネジメントセンター 平 日10時から17時

▮ テーマ

・就職氷河期世代の特性を理解し就労に結びつけることを目的に、改めて傾聴の基本を学び直し、 本人の自信や自覚を呼び覚まし、評価を与えることにより就労・採用可能性を高める。

開催時間帯

・参加対象である就職氷河期世代を支援している方、人事採用担当者が参加しやすいように、開 催時刻を週末の夜間に行った。開催形式は、会場・オンラインとのハイブリット型とした。

▮ プラットフォーム様との連携

・あいち就職氷河期世代支援プラットフォームの方々には「事業周知」へのご支援を賜りました。

▍参加者

: 会場参加: 9人 : オンライン参加: 30人

満足度・参加者の声

・大変役立った18人、役立った7人(回答者25人) :満足度100%

——自由意見——

- ・基本への立ち返りになった。働きたい人への支援、それぞれの自立、自律に向けた問いかけ の勉強になった。
- ・企業側に求められることの事例紹介やグループシェアリングもよかったです。
- ・就職氷河期世代のおかれた背景を理解するスタートラインに立つことが出来たと感じられたか
- ・氷河期の方の背景に理解が深まった。傾聴の基本としての脳の4つのタイプへの対応が勉強に なった。
- ・企業の方もいらっしゃったので、採用側の考えをもっともっと聴かせていただきたいと思い ました。

「自己PR作成セミナー」 支援対象:就職氷河期世代の方 9月2日



自己PRの書き方がわからない!どうやって書けばいいの? そのような方を対象に、応募書類に使える自己PRを完成させるセミナーです。今 までの経験や興味を整理して今こそ正社員にチャレンジしませんか!

経験·興味

履歴書 職務経歴書 の書き方

時:9月2日(金)18時30分~20時30分 場: ウインクあいち 9階 906会議室 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38

定 員:30人(先着受付順)zoom受講可



~講師プロフィール~

1級キャリアコンサルティング技能士

企業でのマネジメント経験と行政機関での就労支援を経 て現在フリーのキャリアコンサルタントとして活動。 移様な属性の個の支援と組織の活性化の融合を図るチェ



就職氷河期世代の方 (概ね35歳から54歳まで) ※雇用保険受給資格者の方で参加された方は求職活動の実績となります。

申し込み・問い合わせは WEB・QR・Email から





k専用ホームページ又はスマホCRコードから入力フォームに従ってお申し込みぐださい。追って事務局より確認のメール(又は電話)を返復します。 ※メールの場合、件名:試験水河期世代セミナー(9月2日)、本文には、氏名・存齢・連絡先電話番号を必ず記載してぐさい、違って事務局より確認のメール(又は電話)を返慮します。 ※申し込み時の個人情報は、本事業に必要な範囲に確定して利用することと、目的外の利用はいたしません。

※新型コロナウイルス感染拡大状況等により、やむを得ずセミナーの中止、実施方式の変更等をする場合がございます。あらかじめご了承ください。

■ テーマ

・自己PRの書き方がわからない!どうやって書けばいいの?そのような方を対象に、応募書類に 使える自己PRを完成させるセミナーを行った。就職氷河期世代の主たる悩みをテーマに掲げた。

開催時間帯

・就業中の方や求職活動されている方の活動時間を避け、ウイークエンド夜間とした。開催形式 は、会場・オンラインとのハイブリット型とした。

▮ プラットフォーム様との連携

・あいち就職氷河期世代支援プラットフォームの方々には「事業周知」へのご支援を賜りました。

参加者

: 会場参加: 10人 : オンライン参加: 23人

満足度・参加者の声

・大変役立った13人、役立った5人(回答者18人):満足度100%

——自由意見——

- ・具体的に作成する方法が分かったのでよかったです
- ・価値観、なぜの部分がなかなか書けず、ここを考える事が次につながると感じました。
- ・今までに考えて事がなかったが、なぜ?と問うことができました。自分を知る、改めて考える 時間が持てそうです。
- ・面接などの参考になればと思い参加しました。自己PRが苦手なこともあるため。
- ・自己分析ができた感じがする。
- ・志望動機についての講義が聴きたい
- ・伝え方について学べる場がなかなかないので、取り上げてほしいです。

9月22日 「合同企業説明会」 支援対象:就職氷河期世代の方、求人事業主



|運営の工夫

・就職氷河期世代の特徴として自己肯定感の低さが指摘されています。合同企業説明会に参加したくないと考える理由に、話を聴いてもらえるだろうか、叱られるのではないか、といった不安があるとされています。そういった方にも参加していただけるよう寄り添い型の合説にした。

■「企業へGO!」の開催

・企業選びに迷った、1人で回るのは不安、どこのブースに行ったらいいのか分からない、そんな方を対象に、コーディネーターと一緒に会場内の企業ブースをツアーする合説にした。

▮ プラットフォーム様との連携

・あいち就職氷河期世代支援プラットフォームの方々には「事業周知」へのご支援を賜りました。

▮参加者

:参加求職者25人、参加事業所24社 当会での就職決定1人

▮ 満足度・参加者の声

求職者:良かった13人、まあまあ良かった5人、どちらでもない7人(回答者25人):満足度72%事業所:良かった5社、まあまあ良かった6社、どちらでもない4社、あまり良くない4社、良くない

3社 : 満足度46%

——自由意見(求職者)——

- ・踏み込んだ話が聞けた。気になる業界とつながる機会を得られたので。
- ・長く正社員として働いていなかったのでチャレンジできる環境が欲しかった。
- ・運営されている職員の方々から今の自分の状況にあった貴重なアドバイス等をいただけました。
- --自由意見(事業所)--
- ・2時間という限られた中で数名話をできたことは良かったです
- ・思ったより来場者が少なかった
- ・企業のアピールの仕方や見せ方など学ぶことが多かった

10月20日

「就職氷河期世代応援 講演会・シンポジウム」 支援対象:すべての方



目的

・就職氷河期世代への支援が現在行われていること、就職氷河期世代への支援は社会全体で進めていく必要があること。等々のメッセージを著名人の持つ情報発信力を推進力にし「気運の醸成」を図った。

■ 講演会・シンポジウムの構成

- ・基調講演【第1部】では「杉村太蔵」氏を招き、「杉村太蔵、チャンスのつかみ方(人生何が起こるかわからない)」をテーマに基調講演を行う。
- ・【第2部】では、各界代表の方を招き、「私たちの考えるチャンス つかみ方」をテーマにそれ ぞれ「チャンス」について意見を述べていただいた。

■各界代表の方々

- · 労働行政代表 愛知労働局職業安定部職業安定課紹介担当業務補佐 小笠原潤氏
- ・教育機関代表 国立大学法人 三重大学 講師 長岡みか氏
- ·就職氷河期世代代表 杉村太蔵氏
- ·実業界代表 (一社)愛知県老人福祉施設協議会 21世紀委員会委員長 太田和敬氏
- ・実業界代表 シフトマジック研究所代表、元株式会社ダイエー人事本部採用責任者 六本木信幸氏

▮ プラットフォーム様との連携

- ・あいち就職氷河期世代支援プラットフォームの方々には「事業周知」へのご支援を賜りました。
- ・ (一社) 愛知県老人福祉施設協議会様には、シンポジウムのご相談並びに実業界代表のご選出を頂きました。

▮参加者

:会場予約者数:142人、オンライン予約者60人、当日飛び込み参加17人

(当日参加者数:会場134人、オンライン45人)特性診断受検者数52人(臨時特設ブース)

10月20日 「就職氷河期世代応援 講演会・シンポジウム」 支援対象:すべての方

■ 発信したメッセージ

・基調講演者のメッセージである「チャンスのつかみ方」の流れを活かし、一般人である「わたしたち」にとっての「チャンスのつかみ方」を、それぞれ各界代表の方に意見を述べてもらった。

■ 広報(ハローワークへのリーフレット展開以外)

- Facebook広告
- ・インターネットリスティング広告
- ・名古屋駅デジタルサイネージ
- ・金山総合駅・駅貼りポスター
- ・街頭チラシ久配り











■ ノベルティグッズも広報に活躍

クリアファイル

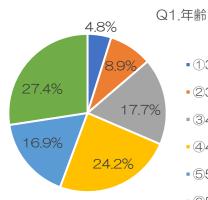
個包装マスク





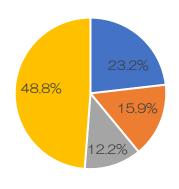
10月20日 「就職氷河期世代応援 講演会・シンポジウム」 支援対象:すべての方

■ アンケート



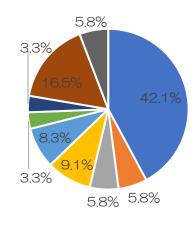
- ①35歳未満(6人/4.8%)
- ②35歳~39歳(11人/8.9人)③40歳~44歳(22人/17.7%)
- 445歳~49歳 (30人/24.2%)
- ■⑤50歳~54歳(21人/169%)
- ⑥55歳以上(34人/27.4%)

Q2.現在の就業状況



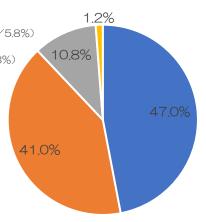
- ①就職活動中(19人/23.2%)
- ②これから就職活動準備をしたい(13人/ 15.9%)
- ■③チャンスを模索中(10人/12.2%)
- ④就業中(40人/48.8%)

Q3.今回のイベントは何で知りましたか



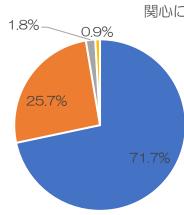
- ①ハローワーク (51人/42.1%)
- ②ハローワーク以外の就労支援施設(7人/5.8%)
- ③名古屋駅デジタルサイネージ(7人/5.8%)
- ④金山総合駅ポスター(11人/9.1%)
- •⑤インターネット検索(10人/8.3%)
- ⑥Facebook広告 (4人/3.3%)
- ⑦公共施設(4人/3.3%)
- ⑧家族・友人・知人(20人/16.5%)
- 9その他 (7人/5.8%)

Q4-B.各界代表による検討会は就職活動や就職氷河期世代への 関心に役立ちましたか



- ■①大変役に立った(39人/47.0%)
- ②まあまあ役に立った(34人/41.0%)
- ③あまり役に立たなかった(9人/ 10.8%)
- ④全く役に立たなかった(1人/1.2%)

Q4-A..基調講演は就職活動や就職氷河期世代への 関心に役立ちましたか



- ■①大変役に立った(81人/71.7%)
- ②まあまあ役に立った(29人/25.7%)
- ■③あまり役に立たなかった(2人/1.8%)
- ④全く役に立たなかった(1人/0.9%)

--自由意見--

- ・支援があったんだという感じ。その情報をつかめなかった情弱だとつかめない。
- ・就職氷河期世代の女性は能力があっても活躍できる 土俵にのせてもらえない
- ・やりたい仕事も見つからず応募しても採用されない
- ・氷河期世代ではありますが、女性の再就職(正社員)の難しさに直面しています。性別に関係なく誰でもが活躍できる社会になるといいと思います。
- ・なかなか一歩を踏み出せなかった方が多い印象を受けるのでどのように背中を押してあげるべきか

1月30日 「就職氷河期世代応援総合イベント」

支援対象:

就職氷河期世代への方

採用を検討している事業主、求人事業主









■目的

・就職氷河期世代への支援が「適職発見セミナーの受講」「就職相談会への参加」といった単発の支援にとどまらず、切れ目のない支援になるようにイベントの設計を行った。就職氷河期世代への支援は、息の長くなるケースも多いことから、ハローワーク名古屋中の臨時窓口を設け、支援が当日で途切れることのないように工夫した。また、事業所への支援では、「人材確保セミナー」「就職相談会」への参加を通じ就職氷河期世代への理解促進に資するものにした。また「適職発見セミナー」を同時開催することにより、より多くの求職者が企業ブースを訪れやすい環境を作り出すことを狙いとした。

■就職相談会の工夫

- ・一人で企業ブースを訪問できる方は自由参加とした
- ・どうしていいかわからない方向けに「企業へGO!」を開催し、コーディネーターと一緒に複数事業所を訪問し、事業所との交流機会を増 やす
- ・適職発見セミナーにて「タイプ毎」のグループを醸成し、セミナー講師やコーディネーターと一緒に「就職相談会」参加事業所への合同 参加を促していく